

在宅推進室開設しました

みなさん、自宅で過ごされている中で不安に思っていることありませんか？

例えば

- * 足腰が弱り、思うように歩けなくなった
 - * 動機や息切れ、また血圧が高くなった
 - * 物忘れがあり、頭がモヤモヤする
 - * 新聞を読むのに目がかすむようになった
 - * テレビの音が大きいと家族に指摘される
 - * 家族の介護負担が大きくて限界
 - * 入院治療を終えて自宅での生活に不安
- など……

そこで私たち在宅推進室は病気や生活障害によって医療ケアが必要になった際もご本人らしい人生を送ることができるよう、生活の再構築を一緒に考えます。

ご本人が自宅での生活を望む場合は、家族がどこまでケアできるか、どのような手助けが必要か、ご本人やご家族の希望を確認しながら安心して生活できるようサポートを行います。

これからご期待ください。

この地域で生活したいと望まれている方が最期まで生活できるようにお手伝いをさせていただきたいと思っております。

2023年3月

在宅推進室

室長

認知症看護認定看護師

武田 幸子

大垣 優子